坊っちゃん

第118号

編集・発行/放送大学愛媛学習センター　〒790-0826 松山市文京町３番　発行日 令和６年12月

『“こころ”に触れ、“こころ”を結ぶ』

放送大学愛媛学習センター　客員教員　**水口　啓吾**

初めまして。2024年度より、放送大学愛媛学習センター客員教員に就任しました、愛媛大学教育学部の水口啓吾と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は、「心理学」、特に、発達心理学と臨床心理学を専門としています。みなさんは、「心理学」と聴くと、どのようなイメージを持たれていらっしゃいますか。「心理学を学んだら人の心が読めるの？」、「人を自由に操ることができるの？」といったイメージを持たれている方もいらっしゃるかもしれません（私自身も、高校生の時は「心理学を学んだら人の心が分かるんだ！」と考えていました(笑)）。実際、友人から「大学では何を教えているの？」と尋ねられ、「心理学」と答えると、「じゃ、今、何を考えているか当ててみてよ！」と言われることもよくあります。それが分かれば、私はおそらく違う未来を歩んでいたと思います(笑)。これらのイメージから、「心理学を学んでいる方とおしゃべりしたら心を読まれてしまいそうで怖い」、「他人の心を知るための学問ってちょっと好きになれない」といった、心理学に対して否定的な方もいらっしゃるかもしれません。あるいは、心理学と聴くと“カウンセラー”を思い浮かべる方も多いかもしれませんね。あとは、映画やテレビなどでよく取り上げられる“犯罪心理学(プロファイリング)”などを思い浮かべる方もいらっしゃるでしょうか。

これらのイメージはすべて間違ってはいません。しかしながら、完璧でもありません。あくまでも心理学の一側面です。「心理学」とは、自分や相手の“こころ”を深く知り、理解することで、自身の生き方（向き合い方）、他者とのかかわり方、そして、社会との繋がり方を捉えていく学問です。言い換えれば、『“こころ”に関することであれば何でもＯＫな学問』と言えるかもしれません(笑)。私たちが普段の生活で見ているもの、聴いているもの、話していること、感じていること、学んでいることを心理学では扱います。また、家族（パートナー・親子・きょうだい）関係、友人関係、学校や職場での人間関係から生まれる疑問や困難さ、心の問題（疲れ）も心理学では扱います。これらのテーマへの追究が、「自分ってどんな人間なんだろう」、「自分はこれからどのように生きていきたいんだろう」、「自分の今の状態はどうしたら解決できるんだろう」、「他者と上手く付き合うためにはどうしたらいいんだろう」、「あの人はどんな人なんだろう」、「人はどうしてこんな状況ではこんな言動を取っちゃうんだろう」といった、自分の“こころ”や他者の“こころ”を理解するためのきっかけとなります。そうして、“こころ”に触れて、感じて、知っていきながら、自分の“こころ”と他者の“こころ”を結んでいくことで、自分らしく生きていくためのヒントを見つけることができるかもしれません。心理学とは、一人一人が自分にとって一番大切なヒントを見つけるためのお手伝いをさせてもらう学問なのではないかなと私は思っています。

放送大学で学ばれているみなさんにとって、ここでのたくさんの人々との出会いやたくさんの学びが、みなさんご自身の“こころ”とどのように結ばれていき、その結びが、これまでのご自身の「生き方」、今のご自身の「在り方」、そして、これからのご自身の未来への「歩み方」と向き合ううえで、どのようなヒント(気づき)となるのか。ぜひ、放送大学での活動を通して、みなさんお一人お一人、答えを見つけていただければ嬉しいです。同時に、放送大学に関わらせていただく機会をいただいた私自身も、ここでの出会いや学びが、自身の“こころ”とどのように結ばれていくことで、どのような変化（発達）を遂げていくのか、とても楽しみです。

これから、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和6（2024）年度第1学期

卒業証書・学位記授与式

令和6年度第1学期　愛媛学習センターでは、教養学部25名の方が卒業されました。
教職員一同、心よりお祝い申し上げます。

9月29日(日)13時から愛媛学習センター4階講義室にて「卒業証書・学位記授与式」が挙行され、卒業生25名のうち7名が出席されました。式典では、岩永学長からのメッセージ上映に続き、吉田所長から卒業生一人ひとりに卒業証書・学位記の授与と式辞の後、卒業生を代表して山本栄治さんより謝辞が述べられました。

【教養学部】
生活と福祉コース……6名　心理と教育コース……8名　人間と文化コース……3名
情報コース……3名　社会と産業コース……4名　自然と環境コース……1名

名　誉　学　生

放送大学では、教養学部の全コース（又は専攻）を卒業した方で、人物、学習態度が良好である学生に対して、「放送大学名誉学生」の称号を付与しています。

この度、三宅博文さんが６コースを終えられ、名誉学生の称号を付与されました。

これで愛媛学習センターの名誉学生は13名となりました。

三　宅　博　文さん

特　別　表　彰

愛媛学習センターでは、教養学部の３つ以上のコース（または専攻）を卒業された方々に対して、長年にわたり高い学習意欲を持ち続け快挙を達成したことを顕彰するため、卒業証書・学位記授与の後に引き続いて「特別表彰」を行っています。

令和６年度、第１学期の特別表彰者は４名でした。

６回卒業

三　宅　博　文さん

４回卒業

福　山　　浩さん
明　関　　幸さん
吉　本　ミチエさん

卒業証書・学位記授与式に参加して

卒業生のことば

４回目の卒業式です。多くの方々に支えて頂き、楽しい日々を過ごすことができました。本当にありがとうございました。再入学しましたのでこれからもよろしくお願いいたします。
（80代女性）

入学して何年たったのか忘れるほど在籍していました。生涯学習のつもりでしたが、卒業したいと思うようになり、やっと今日無事に卒業を迎えることができました。「感謝」です。
（60代女性）

生きることはまなぶこと　まなぶのはたのしみ（放送大学学歌）。入学式で口ずさんだことや交流パーティで100歳の学生さんを紹介されてびっくり！授業がとても面白く楽しくて全コースを学びたくなり、今日の日を迎えることが出来ました。学習センターの所長さまはじめ皆様の暖かいご支援、愛する妻のご協力に感謝いたします。
（80代男性）

卒業いたしましたが、また後期より入学し新しい学びを得たいと思います。ありがとうございました。　（40代男性）

古希にして、卒業感謝、できれば又感謝の日を迎えたいと思います。　（70代男性）

･･･ 謝辞 ･･･

卒業生代表　全科履修生　人間と文化コース　**山本　栄治**

本日は、私たち卒業生25名のために、このような盛大な卒業証書・学位記授与式を挙行していただき誠にありがとうございます。またご多忙中にご臨席していただきました愛媛学習センター所長吉田様をはじめ多くの諸先生方に、卒業生を代表して心から感謝申し上げます。なお、只今学習センター所長様より心温まるお言葉をいただき、これからの私たちがそれぞれの人生を歩んでいくための心の支えとして、大事にしていきたいと考えております。私たち卒業生は、年齢や、入学の動機、入学の時期、学習環境等は、それぞれちがいますが、学習センターの先生方や職員の方々の支援をいただき今日のこの日を迎えることができました。誠に感謝の気持ちで一杯です。

私が、再入学のきっかけとなったのは、年末の出来事でした。住んでおります市内の図書館で、放送大学愛媛学習センター記念誌を見つけて、その中に、なつかしい卒業証書・学位記授与式の写真に私がいました。約18年前の写真です。ほとんど忘れていました。今は、古希になり、いろんなことを忘れる日々、探し物をする日々と、いまさらですが年齢を感じる年になりました。

あわせて、数年前に妻が病気になり、通院の世話、そして介護と思わぬ方向で人生は、一変しましたが、記念誌の写真の中の私が、なにか今の自分に、それが私の人生だよと言っているような気がして目覚め、いろいろな意味で気持ちだけでもがんばろうと再入学しました。

併せて、自宅の近くの古道が発掘等行われて、昨年３月に国の史跡（約500年前の九州からの四国遍路道として国の文化財）に指定されました。山間地域に住んでいるだけと思っていましたが、この地が昔からお遍路さんが歩いていた重要道路だったことに思いを馳せると、地域の学習をするための知識を深めなくてはならないと思う出来事でした。

私が学びました､「人間と文化コース」は、放送大学の資料のなかに、同コースは、自分の新たな発見を目指すものと書かれていました。意味は深いですが、放送大学で学んだことを基に少しずつわかるようになるよう努力して、私の人生を豊かにしたいと思います。

さて、最初に放送大学で学んでいた当時と比べて、単位認定試験も自宅でできるようになりました。仕事をしながら知識を深めるために学ぶ人、将来の仕事のために学ぶ人、資格取得を目指して学ぶ人など、スタイルは多種多様で、その意味でも、放送大学のいろいろな取組みは学習する私達にとってありがたいことです。

今後は、卒業生一同、それぞれの人生・それぞれの道を歩むことになりますが、放送大学で学んだ、知識や経験を生かして、それぞれの立場で社会に貢献できるように、それぞれの豊かな人生が送れるように努力する所存です。放送大学の先生方をはじめ、学習センターの職員の皆様に感謝を申し上げ、放送大学と愛媛学習センターの益々のご発展、出席者全員の皆様の健康を心より祈念し、謝辞とさせていただきます。

2024年度 第2学期「入学者の集い」

９月29日(日)14時30分より、愛媛学習センター４階講義室にて「入学者の集い」を開催しました。

新入生７名が参加し、学長メッセージ上映、吉田所長挨拶、客員教員紹介、オリエンテーション、施設案内を行いました。そのあと、学友会「にぎたつ会」主催によるサークル紹介を行い、最後に「コーラス同好会」５名と新入生と在学生が一緒になって「夏の思い出」を合唱し締めくくりました。ご参加いただいた皆様、どうもありがとうございました。

2024年度第２学期　Web単位認定試験について

試験日程	**※試験期間は出題形式によって異なります。(郵送科目は提出期間)** Web試験（択一式）　2025年１月19日(日) 9:00 ～ １月27日(月) 17:00 Web試験（記述式・併用式）　2025年１月19日(日) 9:00 ～ １月23日(木) 24:00 郵送試験（すべての出題形式）　2025年１月19日(日) ～ １月23日(木)《必着》
Web受験実施方法概　要	①試験期間中は自宅等で24時間いつでも受験可能です。 ②１科目50分の時間制限があります。（一時停止不可、1回のみ） ③出題形式には「択一式」「併用式」「記述式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」に掲載されています。 ※郵送受験は「授業科目案内」に「郵送(記述)」または「郵送(併用)」と記載がある一部科目のみ
注意事項	①Web単位認定試験体験版を操作されていない方は、端末等の動作保証ができないため、受験に使う予定のパソコン・タブレット・スマートフォン等で必ず体験版を操作し解答が提出できるか確認してください。 ②パスワードを忘れてしまった場合など、システムＷＡＫＡＢＡにログインできない方は愛媛学習センター（Tell：089-923-8544）までご連絡ください。
試験結果	**2025年２月下旬** システムＷＡＫＡＢＡ「教務情報→履修成績照会」で確認することができます。また、本部より「成績通知書」とそれまでに修得した授業科目の成績と単位数が記載されている「単位修得状況一覧（単位認定書）」を送付します。

過去の単位認定試験問題・解答等の見方

システムWAKABAにログインし閲覧できます!

「Web単位認定試験操作体験会」について

学習センター受験を申請されている方、パソコン操作に不安のある方を対象に、
「Web単位認定試験操作体験会」を開催します。ご希望の方はお電話にてお申込みください。

体験会開催日程：2025年1月10日(金) ～ 1月12日(日)（全日14:00～15:00）

■会　場　放送大学愛媛学習センター　　■連絡先　089−923−8544

次学期(2025年度第1学期)の科目登録および継続入学について

①次学期に学籍のある方 →「科目登録申請」

1月中旬に大学本部より「科目登録申請要項」が送られてくるので、よくお読みください。
科目登録申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」が届かない場合、または紛失した場合は、大学本部（℡043-276-5111）にご連絡ください。

申　請　方　法	申　請　期　間
システムWAKABA	2025年2月13日(木) 9:00 ～ 2月28日(金) 24:00
「科目登録申請票」郵送	2025年2月13日(木) ～ 2月27日(木) 本部必着

②今学期(2024年度第2学期)で学籍が切れる方で、次学期も学習の継続を希望される方
→「継続入学(出願)手続き」

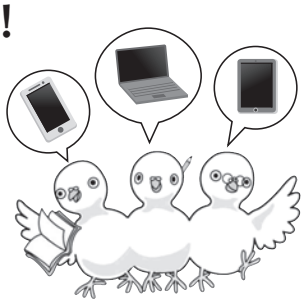
継続入学のご案内などが大学本部より送られてくるので、よくお読みください。
2024年度第2学期の成績通知、卒業認定通知確認後に手続(出願)をおこなってください。
（※成績通知は2月下旬予定）

	出願方法	申　請　方　法
面接授業を希望する方	システムWAKABA	2025年2月13日(木) 9:00 ～ 2月28日(金)
面接授業を希望しない方	システムWAKABA	11月26日(火) 9:00 ～ 2025年3月11日(火) 17:00
	「出願票」郵送	11月26日(火) 9:00 ～ 2025年3月11日(火) 本部必着

※面接授業のみの登録はできません。放送授業またはオンライン授業を1科目以上登録してください。

Wi-Fiの利用申請について

2024年10月８日からオンライン申請が開始しました！



申請方法

① システムＷＡＫＡＢＡ　学内リンクの「放送大学自己学習サイト」で「情報セキュリティ研修(学生用)」を受講し、小テストに合格する（翌日合格情報が申請システムに反映されます）

② 受講（小テスト合格）翌日以降、
システムＷＡＫＡＢＡ → キャンパスライフ → 各種届出・申請様式 → 無線ＬＡＮ申請（オンライン）についてからオンライン申請を行う

③ 無線ＬＡＮ利用許可書（即時発行）が発行される

※ＩＤおよびパスワードの有効期限は、在学期間中です。卒業や在籍期間満了の場合、学期末で削除されます。再入学の場合は、再度申請いただく必要がありますのでご注意ください。
※インターネットの接続は、各自で行ってください。

放送大学愛媛学習センター　公開講演会

2024年度第2学期

★先着50名・予約不要（2/2、2/16除く）・無料。どなたでもご参加いただけます。

2025年 1/25 （土）	13:30～15:00　愛媛学習センター4階　講義室1・2 **アクトンと歴史における道徳的判断** 野　田　裕　久（愛媛大学法文学部　教授） 歴史の中に「悪」を見出した時、歴史家は普遍的倫理を以て非難すべきなのか、歴史的相対主義に基づいて非難を控えるべきなのか。アクトン（1834～1902年）の答えや如何に。その有様を追跡しつつ、「歴史における道徳的判断」という難題に思考を巡らせてみましょう。
2025年 1/26 （日）	13:30～15:00　愛媛学習センター4階　講義室1・2 **地球温暖化を分かりやすく** 松　枝　直　人（愛媛大学大学院農学研究科　元教授） 太陽は光っています。月も地球もあなたも、石ころだって、実は光っています。万物が光っている理由の説明から始めて、地球温暖化のメカニズムを平易に解説します。また、そのメカニズムは、コロナ禍でお世話になった非接触体温計、サーモカメラ、二酸化炭素メーターの仕組みにも関連します。
2025年 2/2 （日）	13:00～14:30　今治市立中央図書館3階　視聴覚室（今治市常盤町5丁目203－2） **インフルエンザを考える**　※事前に電話・メール等でお申し込みください。（先着50名） 西　嶋　真理子（愛媛大学大学院医学系研究科　教授） インフルエンザは私たちの最も身近な感染症であると同時に、いつか、やってくる「新型インフルエンザ」は脅威でもあります。感染症の基礎知識、インフルエンザと普通の風邪の違い、新型インフルエンザと毎年流行するインフルエンザの違いなどを概観し、インフルエンザの被害を最小限にするために一人ひとりが取り組めることを皆さんと一緒に考えたいと思います。
2025年 2/8 （土）	13:30～15:00　愛媛学習センター4階　講義室1・2 **道徳と教育** 城　戸　　茂（愛媛大学大学院教育学研究科　教授） 日本の道徳教育の歴史について概観しながら、道徳とは何か、また、道徳教育はどのようにあればよいのかについて考えてみたいと思います。
2025年 2/15 （土）	13:30～15:00　愛媛学習センター4階　講義室1・2 **生成ＡＩの紹介　～文章や画像の生成～** 一　色　正　晴（愛媛大学大学院理工学研究科　特任講師） 本講演では、近年注目されている生成ＡＩ技術の最新動向を紹介します。自然言語処理による文章生成や画像生成の実例を紹介し、日常生活やビジネスでの活用方法を探ります。
2025年 2/16 （日）	13:00～14:30　宇和島市総合福祉センター3階　会議室1・2（宇和島市住吉町1丁目6-16） **新・健康に生きる②　ー肥満とやせとダイエットー**　※事前に電話・メール等でお申し込みください。（先着50名） 森　本　千　恵（松山東雲短期大学　教授） 飽食の時代、世の中にはさまざまなダイエット食品やダイエット方法が氾濫し、新たに薬も販売されました。近年では、肥満とともに特に若年層の女性の間で不健康やせが問題となっています。健康的なダイエット法とは？
2025年 3/1 （土）	13:30～15:00　愛媛学習センター4階　講義室1・2 **Spada(2015)から考える第二言語習得と外国語教育の関係性①** 高　橋　千　佳（愛媛大学法文学部　准教授） 第二言語習得の研究には、外国語教育に参考になる内容が多くありますが、中には、研究から教育への応用が適切とはいえない例もあります。今回は、この問題について論じたSpada(2015)の論文を基に、特に、年齢と第二言語習得について考えてみたいと思います。
2025年 3/2 （日）	13:30～15:00　愛媛学習センター4階　講義室1・2 **ワーキングメモリから捉える学習支援** 水　口　啓　吾（愛媛大学教育学部　准教授） 我々の“学ぶ力”を支えていくうえで、近年、“ワーキングメモリ”が注目されています。ワーキングメモリが小さいと、学習に遅れが生じてしまいます。また、発達障がいのある子どもは、しばしば、ワーキングメモリに弱さを抱えています。本講演会では、ワーキングメモリの基本的な働きと特徴についてご紹介するとともに、ワーキングメモリを活かした学習支援についてもご紹介していければと思います。
2025年 3/8 （土）	13:30～15:00　愛媛学習センター4階　講義室1・2 **『カンタベリー物語』に見る巡礼者の世界 ー四国遍路研究とかかわり続けたイギリス史⑷ー** 吉　田　正　広（放送大学愛媛学習センター　所長） チョーサー『カンタベリー物語』は、ロンドンからカンタベリー大聖堂に向かう巡礼者が語る24の物語から構成される。物語の内容はさまざまだが、物語を語るそれぞれの巡礼者に焦点を当てて、当時のイギリス社会を構成する多様な人々のあり方を考えてみたい。「カンタベリー巡礼のイギリス社会史」を試みたい。

―四国遍路道標―

愛媛学習センター所長　吉田　正広

これまで愛媛大学キャンパス内にある記念物を紹介してきましたが、キャンパス周辺に範囲を広げ、今回は、近くの道後樋又通り護国神社前交差点にある四国遍路道標（みちしるべ）について紹介します。

道標正面には太山寺の方向を示す指差の浮き彫りが見える（図１）。道標の東側に「四国壱百参拾三度目為供養施主尾崎重兵　周防大島郡村住　願主中務茂兵衛義教」（図２）、西側に「明治ニ祢六稔十貳月吉日」（図３）の銘文が刻まれる。周防大島椋野村出身の中務茂兵衛義教が四国遍路133回目達成を記念して、施主の尾崎重兵が建てたことを示している。日付の十の文字に「祢（こう）」（先祖のすべての霊をあわせてまつるの意）が使われている。また、施主は建立費用を負担したはずである。残念ながら北側正面の判読は難しいが、氏名が何人か刻まれているので、寄進者を示すのだろうか。

この「中務茂兵衛義教」とは誰だろう。四国遍路の世界では、周防大島の庄屋の次男として生まれたが、身分の違いを理由に結婚を親に反対されてしばらく遊郭で放蕩生活に明け暮れたあと、19歳で故郷を出て一生涯四国遍路を回り続け、その途上で亡くなったとされる人物である。愛媛大学図書館の書庫で偶然見つけた鶴村松一『四国遍路二百八十回中務茂兵衛義教』（松山郷土史文学研究会、1960年）を参考に紹介する。

中務茂兵衛（本名亀吉）は、弘化4年（1847年）に周防国大島郡椋野（むくの）村の庄屋中務次郎右衛門と妻ヲフミの次男として生まれた。父は安政５年（1858年）に亡くなっているので、茂兵衛の結婚に反対したのは、中務家の若い当主となった兄柳藏であった。茂兵衛は出奔の時、二度と故郷に帰らない決意だった。出奔した19歳の年は1865年に相当するので、明治維新前夜の激動の時代である。茂兵衛の従兄弟に世羅修蔵がおり、12歳年長の彼は萩の藩校明倫館に学び、世良家の養子になって奇兵隊軍監として活躍した。彼が師

図１　指差の浮き彫りの下には氏名が刻まれている。寄進者であろうか。

図２　左下に中務茂兵衛の文字がはっきりと読める。

図３　背後に護国神社の大鳥居が見える。

事した勤王僧月性（浄土真宗、妙円寺）が、柳井の遊郭に遊んでいた茂兵衛を諭したとされる。

茂兵衛が四国に渡ったのは松山からで、太山寺から遍路を始めたようだ。明治10年（1877年）３月に76番金倉寺住職によって得度し、その後短期間に四国遍路、西国三十三観音霊場巡拝を行って修行し、「大先達」となった。「明治19年（1886年）には、八十八度の四国霊場巡拝が済み、一つの記念として、又、先祖代々の供養の為に、後世の遍路の為に、道標の建立を発願した」（鶴村、68頁）。

明治24年（1891年）、京都の聖護院門跡より「度牒（出家層の許可証）」を許され、法名「義教」を付与された。義教は特定の寺院を持たない遍歴僧として「行く先では茂兵衛様と生き佛のようにあがめられ、貧しい人々や、病める人々を救われたのであった」（鶴村、69頁）。札所からの住職就任依頼を断ったが、遍路中の休養地は各地にあり、主に信者の離れを借り受けた。信者名簿も整備され、高松市の信者方が定期的な休養地となり、大正11年（1922年）３月10日に78歳で亡くなったのも同地で、最後は椋野村に埋葬された。

彼の生涯を知ると、先の道標は単なる標識ではなく、茂兵衛率いる巡礼講信者の信仰の結果であり、彼の死後はおそらく信仰の対象にもなったと考えられる。信者たちは「中務茂兵衛義教」を弘法大師に重ねて認識し、本人も自らを弘法大師になぞらえたように思えてくる。明治維新後の廃仏毀釈や神仏分離の中で札所の改変がなされ、遍路そのものが衰退した時代であった。中務茂兵衛の道標建立運動は近代における四国遍路復興に重要な意味を持っていたのではなかろうか。

みなさんも近くの碑を写真に撮って調べてみませんか。地域の歴史が分かります。

2024年度愛媛学習センター学生研修旅行

【日　　時】 2024年11月17日（日）　9時～18時
【研修場所】 大塚国際美術館（徳島県鳴門市）
【研修内容】

徳島県鳴門市にある「大塚国際美術館」を訪問した。館内には厳選された古代壁画から、世界26ヶ国、190余りの美術館が所蔵する現代絵画まで至宝の西洋名画1,000余点を特殊技術でオリジナル作品と同じ大きさに複製している。それらは美術書や教科書と違い、原画が持つ本来の美術的価値を真に味わうことができ、日本に居ながらにして世界の美術館を体験してもらうとともに、参加した学生、教職員との交流を図った。

大塚国際美術館にて

視聴学習・図書室からのお知らせ

新学期準備のため、以下の期間閉室いたします。
ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

閉室期間：2025年3月19日（水）～31日（月）

学習相談について

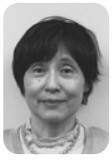
愛媛学習センターでは、所長と８名の客員教員の先生方が学習上のさまざまな相談に応じています。
相談を希望される方は、お電話やメールで事務室までお気軽にお問い合わせください。
学習相談は事前予約制となります。お知らせいただいた希望日時や相談内容、相談方法（対面・Zoom）などを基に、日程調整をさせていただきます。相談日程が決まり次第、ご連絡させていただきます。
先生方の出勤日は変更になる場合があります。ご了承ください。

城戸（きど）　茂（しげる） 先生

専　門 教育学

出勤日 火曜日
13:00～16:00

卒業式で拝見する証書を受け取る「凛」としたお姿に、放送大学での学びの価値が象徴されていると感じています。
みなさんの学生生活を応援します。気軽にご相談ください。



西嶋真理子（にしじままりこ） 先生

専　門 公衆衛生看護学

出勤日 水曜日
13:00～16:00

公衆衛生看護は、人々が健康で自分らしく暮らせるよう、看護の立場から地域づくりを含めたお手伝いをします。子育て支援、生活習慣病予防等、ぜひお気軽にご相談ください。

一色（いっしき）　正晴（まさはる） 先生

専　門 情報工学

出勤日 木曜日
15:00～18:00

画像処理やＡＩに関する研究をしています。情報工学に関する内容だけでなく、スマホやパソコンの使い方についてなど、何でも気軽にご相談ください。

松枝（まつえ）　直人（なおと） 先生

専　門 環境問題、化学

出勤日 木曜日
9:30～12:30

理系科目、とくに化学や環境問題について、何でも相談してください。授業に関係なく、身近な生活の中で疑問を持った「化学的なこと」についても、気軽に質問してください。

センター所長

吉田（よしだ）　正広（まさひろ）

専　門 イギリス近現代史

歴史学は資料に基づいて過去を研究します。身近にある記念碑を資料として地域の歴史を掘り起こせます。イギリスだけでなく地域の歴史について気軽に相談に来てください。

野田（のだ）　裕久（やすひさ） 先生

専　門 政治学
（政治思想史）

出勤日 木曜日
9:30～12:30

控室にて近代日本文学の初版復刻本を読んで楽しんでいます。島崎藤村『破戒』や田山花袋『田舎教師』など。政治も文学も土台は同じです。
お喋りにお越しください。

水口（みなくち）　啓吾（けいご） 先生

専　門 発達心理学
臨床心理学

出勤日 木曜日
10:00～13:00

心理学系授業のこと、教育相談やカウンセリングに関すること、公認心理師や臨床心理士の資格に関すること、その他、心理学全般に関すること、何でも気軽にご相談ください！

高橋（たかはし）　千佳（ちか） 先生

専　門 第二言語習得理論

出勤日 木曜日
12:30～15:30

皆さんは、何か外国語を学んでいらっしゃいますか？
英語をはじめとした外国語の学習にまつわる小さな疑問、あるいは研究に興味があれば、ぜひ学習相談にいらしてください。

森本（もりもと）　千恵（ちえ） 先生

専　門 生化学・
基礎栄養学

出勤日 土曜日
13:00～16:00

栄養素が体内でどのように変化して利用されるかということを中心に講義をしています。
栄養や食生活など食を通した健康に関わる質問があればお気軽にご相談ください。

学友会「にぎたつ会」からのお知らせ

学友会「にぎたつ会」は、学生の皆さんが学友と共に楽しいキャンパスライフを送るためのお手伝いをします。詳しい情報は、にぎたつ会ホームページをご覧いただくか nigitatu1234@yahoo.co.jpへ メールでお問合せください。

○にぎたつカフェⅠ　学生同士の雑談会（Zoomによるオンライン開催）
システムWAKABA（教務事務システム）の使い方や先輩学生からの情報提供など盛沢山
- １月７日(火)　19時30分から「単位認定試験攻略法」
  Web単位認定試験とは、単位取得の秘訣など
- ２月11日(火)　19時30分から「単位認定試験成績確認と次学期の科目登録」
  単位認定試験成績の確認方法、次学期科目登録の仕方など

○にぎたつカフェⅡ　愛媛学習センターの所長や客員教員を囲んでの気軽な雑談会
愛媛学習センターで対面開催・Zoom参加も歓迎
- 第２学期のスケジュールはにぎたつ会ホームページでご確認ください。

にぎたつ会ホームページは次の①又は②からご覧ください。
①右のQRコードから
②愛媛学習センターホームページの
「この学習センターについて」➡「サークル・同窓会のご案内」

愛媛同窓会からのお知らせ

Ⅰ　事業報告

1．　同窓会は、学友会「にぎたつ会」との統合に向けて検討を重ねています。11月25日発刊の会報『石鎚』37号と共に、統合に関する会員各位のご意見を頂くための書類をお送りしましたので、Web又は郵便によるご返事で、多数のご意見をお寄せいただきますように、お願いを申し上げます。
2．11月２～３日(土、日)放送大学同窓会第10回中国・四国地区交流会が香川県高松市で開催され、坂東会長と加幡副会長の２名が参加しました。
3．11月16日(土)10時30分～　第５回所長杯争奪ボウリング大会(松山中央ボウル)・昼食懇親会を開催しました。前回(第４回)同様、優勝者及び、２位、３位に賞品、並びに全員に参加賞をお渡ししました。今後も続けていきたいと思いますので、同窓会・にぎたつ会々員、学生の方など、多数の参加をお願いします。
4．会報『石鎚』37号を11月25日発刊しました。会報に対する、ご意見やご要望を願いします。
5．12月14日(土)愛媛学習センター・同窓会・にぎたつ会合同の親睦忘年会を、「居酒屋いわもと」で行いました。

Ⅱ　今後の予定

1．令和７年２月２日(日)　13:00～
　愛媛学習センター主催　公開講演会及び東予地区意見交換会　今治市立中央図書館
2．令和７年２月16日(日)　13:00～
　愛媛学習センター主催　公開講演会及び南予地区意見交換会　宇和島市総合福祉センター

お問い合わせ・ご意見は、「メールアドレス：ehime.dousoukai@gmail.com」 まで

１月･２月･３月　スケジュール

１月

月	火	水	木	金	土	日
		①	②	③	④	⑤
⑥	7	8	9	10	11	12
⑬	14	15	16	17	18	19
⑳	21	22	23	24	25	26
㉗	28	29	30	31		

12/28～6日	年末年始のお休み
	臨時閉所日　12/28、1/4～5
10～12日	Web単位認定試験操作体験会
19～27日	第２学期　単位認定試験期間

２月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
③	4	5	6	7	8	9
⑩	⑪	12	13	14	15	16
⑰	18	19	20	21	22	㉓
㉔	25	26	27	28		

11日	閉所日　建国記念の日
13日	【Web】　第１学期　科目登録申請開始
	【郵送】　第１学期　科目登録申請開始
23日	閉所日　天皇誕生日
27日	【郵送】　第１学期　科目登録申請締切（本部必着）
28日	【Web】　第１学期　科目登録申請締切

３月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
③	4	5	6	7	8	9
⑩	11	12	13	14	15	16
⑰	18	19	⑳	21	22	23
㉔	25	26	27	28	29	30
㉛						

19～31日	視聴学習･図書室 閉室
20日	閉所日　春分の日
22日	2024年度 放送大学学位記授与式（本部）
30日	2024年度第２学期 卒業証書･学位記授与式
	2025年度第１学期 入学者の集い

◯印…センター閉所日　□印…公開講演会
■印…第２学期 単位認定試験期間
⬚印…視聴学習･図書室 閉室

愛媛学習センター
ＴＥＬ 089-923-8544
メール ehime-sc@ouj.ac.jp

開所日　火～日曜日　9：30～17：30
閉所日　月曜日、祝日
夏季・年末年始など臨時閉所日